

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少 ※◎:警報レベル ○:注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第49週	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)	(47)																
インフルエンザ	8438 1.70	33 0.70	158 3.36	▲	6 0.30	42 2.10	▲	11 2.75	62 15.50	▲	16 1.60	54 5.40	▲				16481
小児科定点 (定点医療機関数)	(30)																
RSウイルス感染症	1609 0.51	43 1.43	51 1.70	△	10 0.77	25 1.92	△	1 0.33	2 0.67	▲	29 4.83	20 3.33	▽	3 0.38	4 0.50	▲	1712
咽頭結膜熱	2085 0.66	35 1.17	25 0.83	▼	14 1.08	12 0.92	▽	9 ◎3.00	6 ◎2.00	▽	4 0.67	2 0.33	▼	8 1.00	5 0.63	▼	932
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9682 3.07	106 3.53	99 3.30	▽	61 4.69	37 2.85	▽	8 2.67	13 4.33	△	24 4.00	38 6.33	△	13 1.63	11 1.38	▼	4610
感染性胃腸炎	27974 8.86	271 9.03	250 8.33	▽	125 9.62	124 9.54	▽	12 4.00	4 1.33	▽	59 9.83	46 7.67	▽	75 9.38	76 9.50	△	7470
水痘	1905 0.60	23 0.77	24 0.80	▲	10 0.77	16 ◎1.23	△		2 0.67	△	9 ◎1.50	5 0.83	▽	4 0.50	1 0.13	▼	677
手足口病	1943 0.62	24 0.80	3 0.10	▽	12 0.92		▽		1 0.33	△				12 1.50	2 0.25	▽	1352
伝染性紅斑	3026 0.96	28 0.93	33 1.10	▲	12 0.92	12 0.92		7 ◎2.33	11 ◎3.67	△	5 0.83	6 1.00	▲	4 0.50	4 0.50		565
突発性発しん	1317 0.42	22 0.73	18 0.60	▽	7 0.54	2 0.15	▽	2 0.67	1 0.33	▼	4 0.67	8 1.33	△	9 1.13	7 0.88	▽	855
ヘルパンギーナ	335 0.11	3 0.10	4 0.13	△	1 0.08	3 0.23	△				1 0.17		▼	1 0.13	1 0.13		2854
流行性耳下腺炎	398 0.13		1 0.03	△					1 0.33	△							139
眼科定点 (定点医療機関数)	(8)																
急性出血性結膜炎	11 0.02																1
流行性角結膜炎	655 0.94	12 1.50	5 0.63	▽	12 3.00	5 1.25	▽										127
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)																
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	19 0.04	1 0.10	1 0.10		1 0.25	1 0.25											22
クラミジア肺炎	3 0.01																
マイコプラズマ肺炎	178 0.37	4 0.40	2 0.20	▼	4 1.00	2 0.50	▼										151
細菌性髄膜炎	11 0.02																10
無菌性髄膜炎	15 0.03	1 0.10		▽										1 0.33		▽	7

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	1				
腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者			1		型別:O血清群不明 VT1。
百日咳	患者	9				百日咳ワクチン接種歴:4回 7人、不明 2人。小児 8人、大人 1人。
風しん	患者	3				風しんワクチン接種歴:不明 3人。
侵襲性肺炎球菌感染症	患者	1				※第48週追加報告分。肺炎球菌ワクチン接種歴:1回。大人 1人。
梅毒	無症状病原体保有者	1				※第49週追加報告分。

<通信欄>

※インフルエンザの迅速キットによる型別は、A型158件、B型0件です。
 集団発生の報告は、最上地区2件(小学校 1、高校 1)、置賜地区1件(小学校 1)です。
 ※トピックスでインフルエンザについて掲載しています。

【速報】・第51週に村山地区で、風しんの患者が1人報告されました。(12月18日プレスリリース)

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ			4	13	5	11	15	7	12	4	16	40	6	6	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
	9	2	5		1	2									158
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	7	9	17	9	2	4				2		1			51
咽頭結膜熱			3	5	5	5	2	2		3					25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				7	10	15	15	13	13	9	3	12	2		99
感染性胃腸炎	1	8	22	36	34	23	26	34	17	10	6	27	2	4	250
水痘			1		1	3	2	4	6	3	2	2			24
手足口病			1	1						1					3
伝染性紅斑			2	1	3	5	8	5	2	4	1	2			33
突発性発しん		2	14		1					1					18
ヘルパンギーナ			1	1	1							1			4
流行性耳下腺炎							1								1

< 平成30年11月 月報 >

2018年12月19日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～11月
	10月	11月	10月	11月	10月	11月	10月	11月	10月	11月	
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 11	17	6	6	1	1	2	5	2	5	194
	定点当り 1.10	1.70	1.50	1.50	1.00	1.00	1.00	2.50	0.67	1.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 12	7	1	1	2	3	6	1	3	2	85
	定点当り 1.20	0.70	0.25	0.25	2.00	3.00	3.00	0.50	1.00	0.67	
尖圭コンジローマ	報告数 1	2			1			1		1	32
	定点当り 0.10	0.20			1.00			0.50		0.33	
淋菌感染症	報告数 4	6	2	2					2	4	42
	定点当り 0.40	0.60	0.50	0.50					0.67	1.33	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 6	7		1		1	1	1	5	4	77
	定点当り 0.60	0.70		0.25		1.00	0.50	0.50	1.67	1.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 31	21	16	7	1	1	1	1	13	12	222
	定点当り 3.10	2.10	4.00	1.75	1.00	1.00	0.50	0.50	4.33	4.00	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数 1		1								1
	定点当り 0.10		0.25								

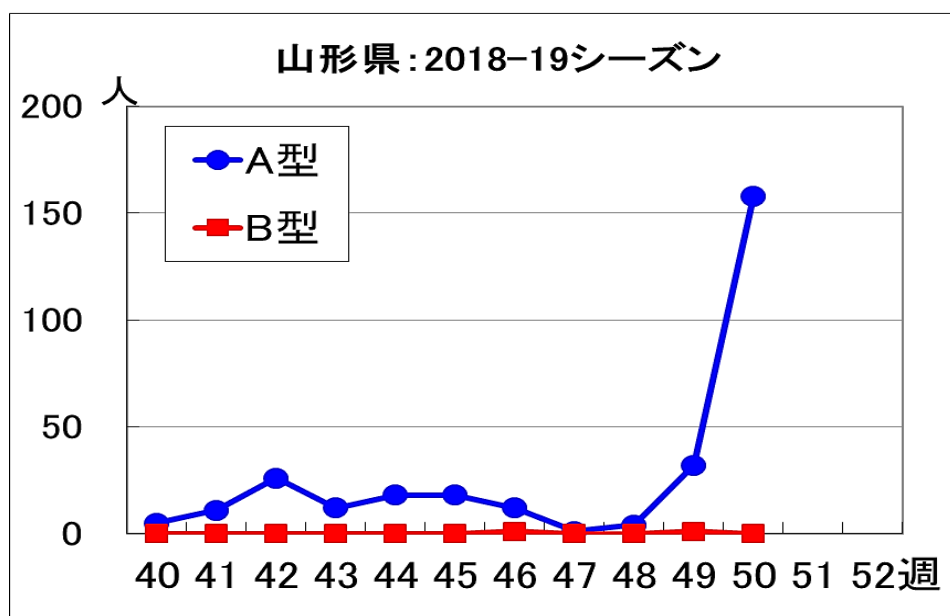
< トピックス >

インフルエンザが流行入りしました

第50週の県平均のインフルエンザの定点当たり報告数が3.36人となり、流行開始の目安である1.00人を上回りました。地区別では、最上地区が注意報レベルとなっています。

・インフルエンザ
 警報開始基準値: 30人 警報終息基準値: 10人 注意報基準値: 10人
 ・第50週 定点当たり報告数 (山形県: 3.36人)
 村山 2.10人、最上 15.50人、置賜 5.40人、庄内 0.00人

1 迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数(第50週)



	A型	B型
村山	42	0
最上	62	0
置賜	54	0
庄内	0	0
計	158	0

2 インフルエンザウイルス分離・検出状況(衛生研究所 12月10日現在)

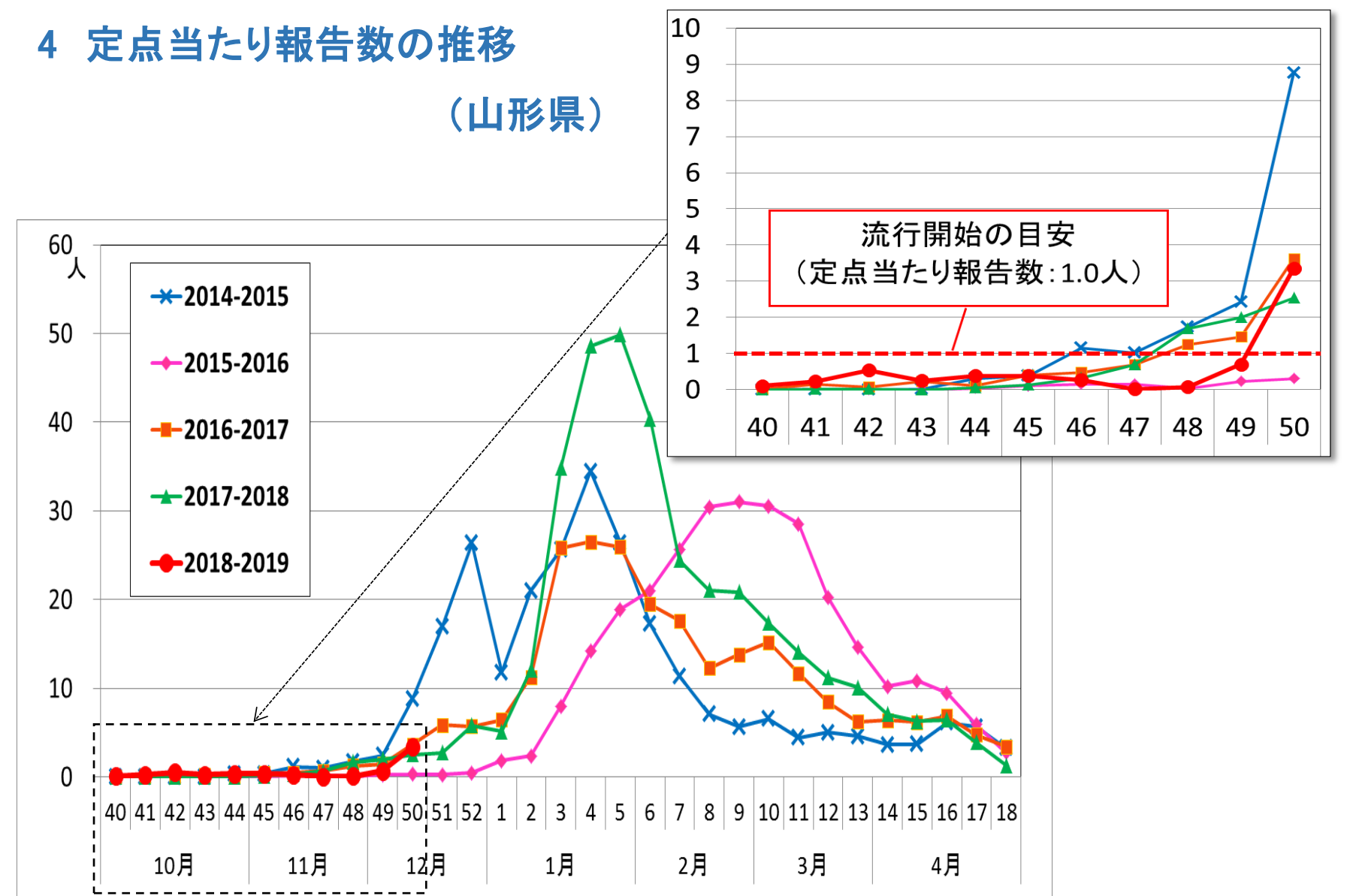
2018-19年シーズンの山形県の患者より、AH1pdm2009 5件、A香港型2件分離・検出されています。

3 集団発生情報(山形県健康福祉企画課まとめ 第50週)

- ・最上地区: 2件(小学校 1、高校 1)
- ・置賜地区: 1件(小学校 1)

4 定点当たり報告数の推移

(山形県)



インフルエンザは感染力が強く、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が拡大します。こまめな手洗いと咳エチケットで「かからない」、「うつさない」を心がけましょう。また、インフルエンザワクチンを受けることで、重症化を予防することが期待できます。

かかったなと思ったら、症状が軽くても無理をして出勤したり登校したりすることは禁物です。早めに医療機関を受診し、発熱後5日を経過し、かつ解熱後2日間(幼児は3日間)は自宅で静養しましょう。

「手洗い」、「マスク着用」、「咳エチケット」でインフルエンザ感染予防! かかったなと思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。

